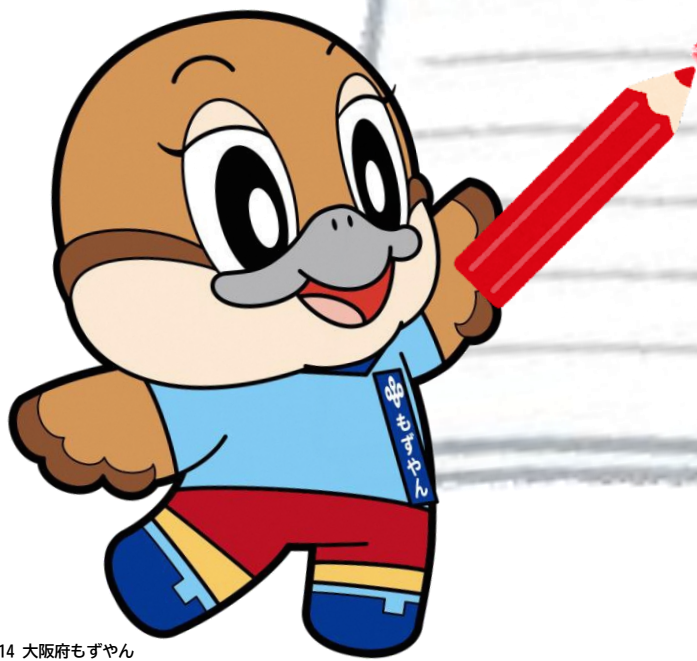


教えて、もずやん先生！

高齢者施設等での 新型コロナウイルスの感染対策における 間違いやすいポイント集



目次

消毒について



- ① 陽性者の隔離のため部屋を移動させた。もとの部屋は消毒したほうがいい？(P3)
- ② 感染エリアに行った後は、靴まで消毒すべき？(P4)
- ③ 空間や衣服へ消毒液のスプレーをした方がいい？(P5)
- ④ 消毒薬は何を使用したらいいの？(P6)

換気について



- ⑤ 感染エリアが広がらないよう、ビニールカーテンで仕切った方がいいの？(P7)
- ⑥ 空気清浄機があれば換気はいらない？(P8)

个人防护具 レッドゾーンでの 対応について



- ⑦ 个人防护具を着る場所・脱ぐ場所は同じところ？(P10)
- ⑧ 个人防护具の着脱は、順番なんて関係ないよね？(P11)
- ⑨ 濃厚接触者は陰性の人と同じ扱いでいいの？(P13)
- ⑩ サージカルマスクとN95マスクは2重に着けた方がいい？(P14)
- ⑪ レッドゾーンに持ち込んでいいものは何？(P16)

陽性者の隔離のため部屋を移動させた。もとの部屋は消毒したほうがいい？

➡ 使用予定がなければ、消毒する必要はありません！



72時間放置



- 72時間経過すると新型コロナウイルスは不活化します。
- 消毒作業によって職員が感染するリスクがあります。
- 消毒が不完全な場合、その部屋に陰性者を移動させることで新たに感染が広がる恐れがあるため、陽性者を移動させない方が安全な場合もあります。

➡ 使用予定がない場合は、72時間放置してから通常通りの清掃・消毒を行いましょう。

2

感染エリアに行った後は、靴まで消毒すべき？

➡ 消毒不要！基本的に床は汚染されているものとする！

靴の消毒マット



シューズカバー



- シューズカバーを脱ぐときや、靴の消毒マットを交換するときに、かえって手指が汚染されるリスクがあります。また、靴の消毒マット自体が汚染源となる可能性があるため、使用する必要はありません。
- 床や靴を消毒することに労力を使うよりも、こまめに手洗い・手指消毒をしましょう。
- 床を触る機会がある入居者がいる場合は、その方が触る可能性のある床を拭き消毒しましょう。



➡ スプレーする必要はありません！

- スプレーは、消毒液が「点」でつくだけで、「面」を消毒できないため、空間や衣服へ噴霧する必要はありません。
- 特に次亜塩素酸ナトリウムは、目や皮膚への付着や吸入してしまうと、健康被害のおそれがあり危険です。
- アルコールは引火性があるため、空間噴霧は絶対にやめてください。



- 頻繁に手で触れる箇所(ドアの取手やノブ、手すり、スイッチ、蛇口等)を1方向に拭き消毒しましょう。
- こまめに手洗い又は手指消毒を行きましょう。
 - ➡ 手や指についたウイルスの対策は、洗い流すことが最も重要です。
手や指に付着しているウイルスの数は、流水による15秒の手洗いだけで1/100に、
石けんやハンドソープで10秒もみ洗いし、流水で15秒すすぐと1万分の1に減らせます。



➡ 次亜塩素酸水は使用方法や保管条件に注意が必要です！

- 次亜塩素酸ナトリウムと次亜塩素酸水は異なる成分です。
- 次亜塩素酸水を消毒に使用した場合、消毒したいモノの汚れをあらかじめ落とし、有効塩素濃度80ppm以上(ジクロロイソシアヌル酸ナトリウムを水に溶かした製品の場合は100ppm以上)の次亜塩素酸水を使い、消毒したいモノに対して十分な量で濡らしてください。濡らした後は、きれいな布やペーパーで拭き取りましょう。
- 紫外線に弱いため、遮光性のボトル等を使用し、冷暗所に保管しましょう。

＊出典：厚生労働省ホームページ「新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について（厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ）」



- 使用方法や保管条件を考慮すると、アルコールや次亜塩素酸ナトリウムによる消毒がおすすめです。
- 手指消毒用アルコールは手指保護剤が含まれているため、環境消毒に使用するとべたつくことがあります。手指消毒用と環境消毒用のアルコールは別のものにしましょう。

◎ アルコール・・・エタノールが76.9～81.4 vol%含まれている製品(※)を用いて拭き取る。

◎ 次亜塩素酸ナトリウム・・・次亜塩素酸ナトリウムの濃度が0.05%になるように薄めて拭き、その後、水拭き。

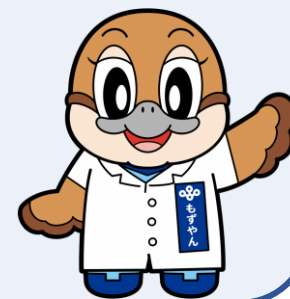
※出典：日本薬局方 消毒用エタノールの項

感染エリアが広がらないよう、ビニールカーテンで仕切った方がいいの？

➡ ビニールカーテンで仕切る必要はありません！

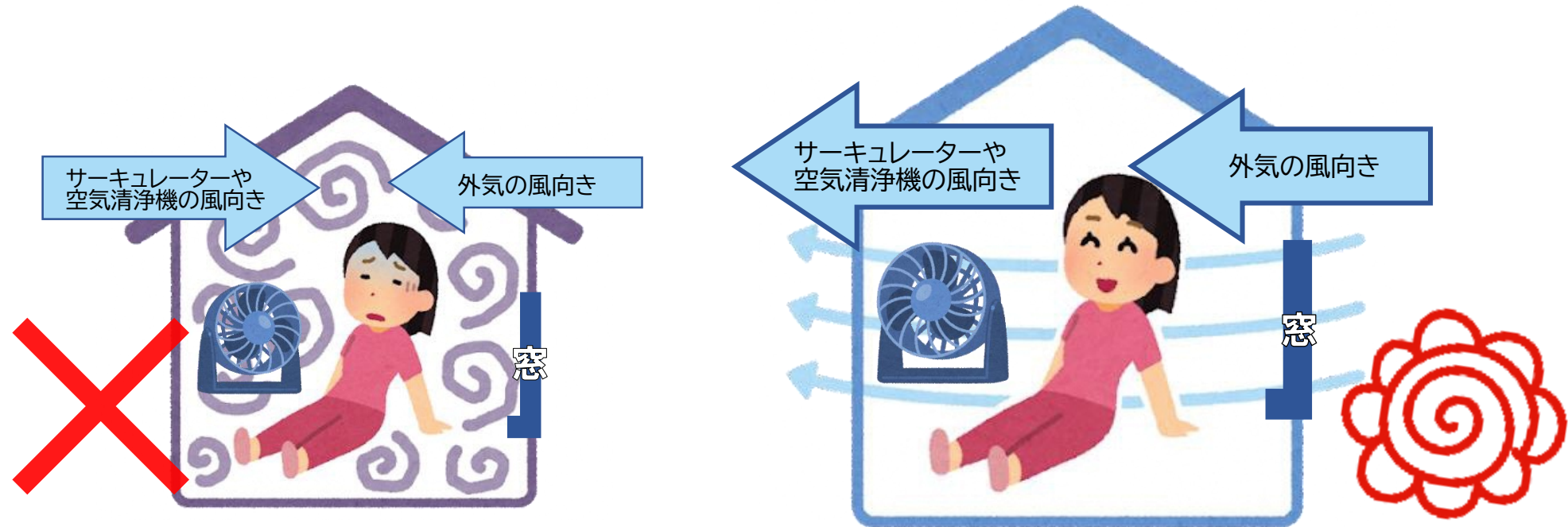


- ビニールカーテンを設置すると、レッドゾーンへの出入りの際に接触してしまったり、換気を阻害してしまうなどのリスクがあります。
- グリーンゾーンが風上、レッドゾーンが風下になるように空気の流れを作ったり、グリーンゾーンに陽性者が出てきてしまう場合は、パーテーション等を置くなどして対応しましょう。



空気清浄機があれば換気はいらない？

- ➡ 空気清浄機だけでは換気はできません！
空気清浄機は、換気を補うものとして、窓開け換気に加えて活用しましょう。

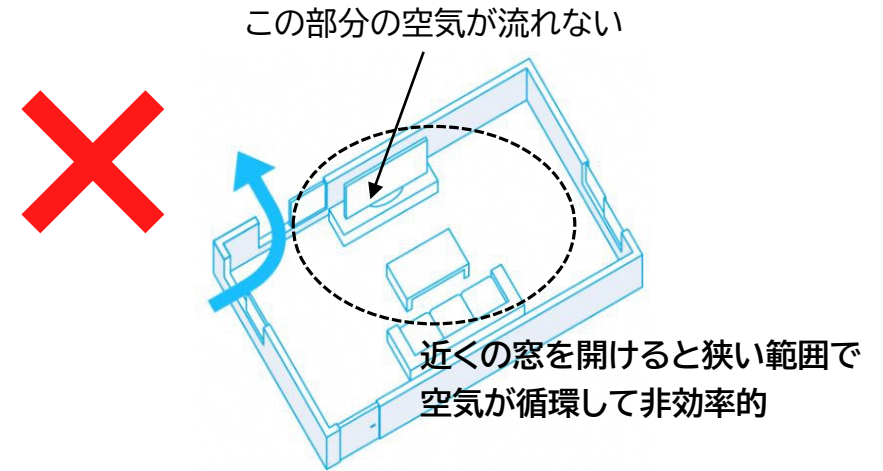
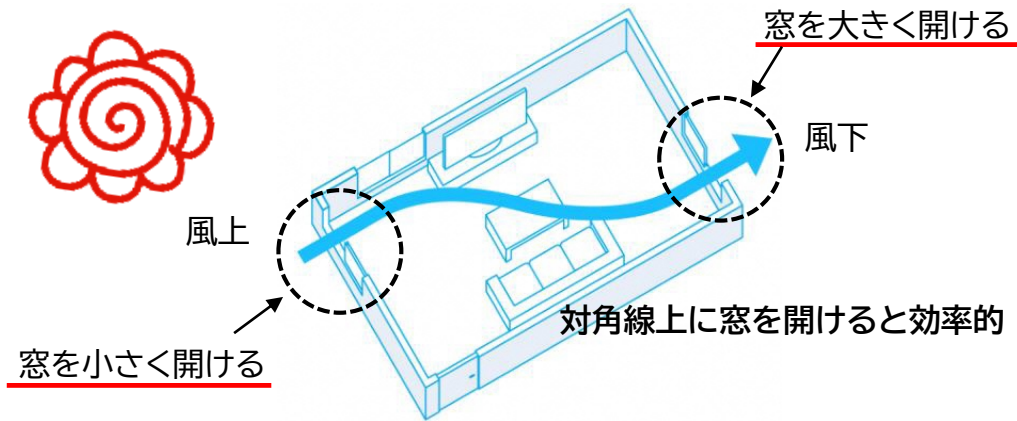


- 対角線上に窓を開け、サーキュレーター等も利用して風の通り道を作りましょう。窓が対角線上にない場合は換気扇を使うのも効果的です。
- 空気清浄機を使用する際は、部屋の大きさに応じて能力が十分なものを使用し、中性能フィルター以上のフィルターを装着してください。



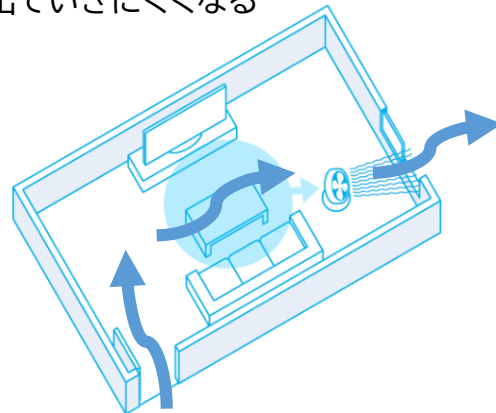
開けられる窓が2か所以上の部屋

注意点：グリーンゾーンを風上になるようにする
理 由：風上から風下に空気の流れを作るため

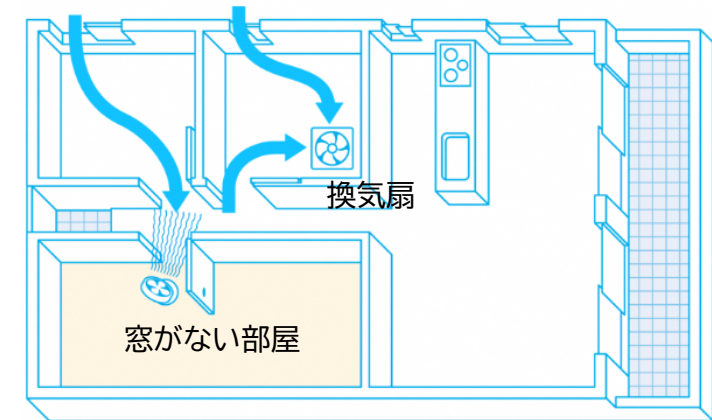


開けられる窓が1か所しかない部屋

注意点：部屋のドアを全開にし、窓もしくは換気扇に向かってサーキュレーターを送る
理 由：サーキュレーターをドア側に向けてしまうと、汚れた空気が外に出ていきにくくなる



窓がない部屋

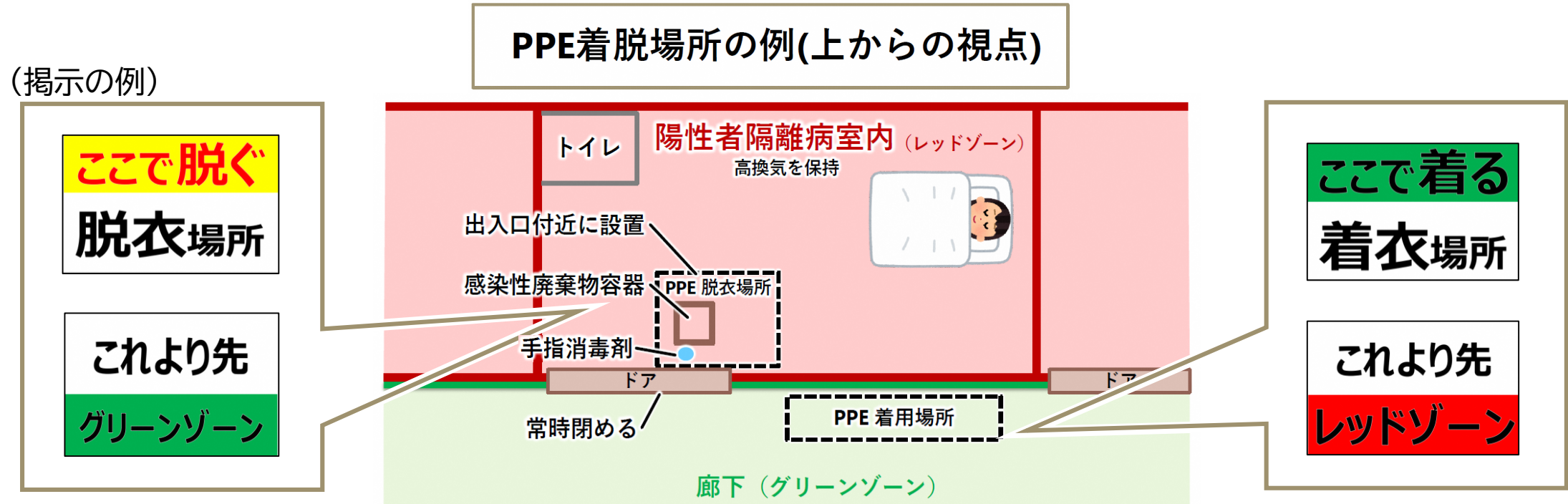


部屋のドアを開けて、扇風機などを置いて部屋の外に空気が流れるようにする

7

個人防護具を着る場所・脱ぐ場所は同じところ？

➡ 着る場所はグリーンゾーン、脱ぐ場所はレッドゾーン！



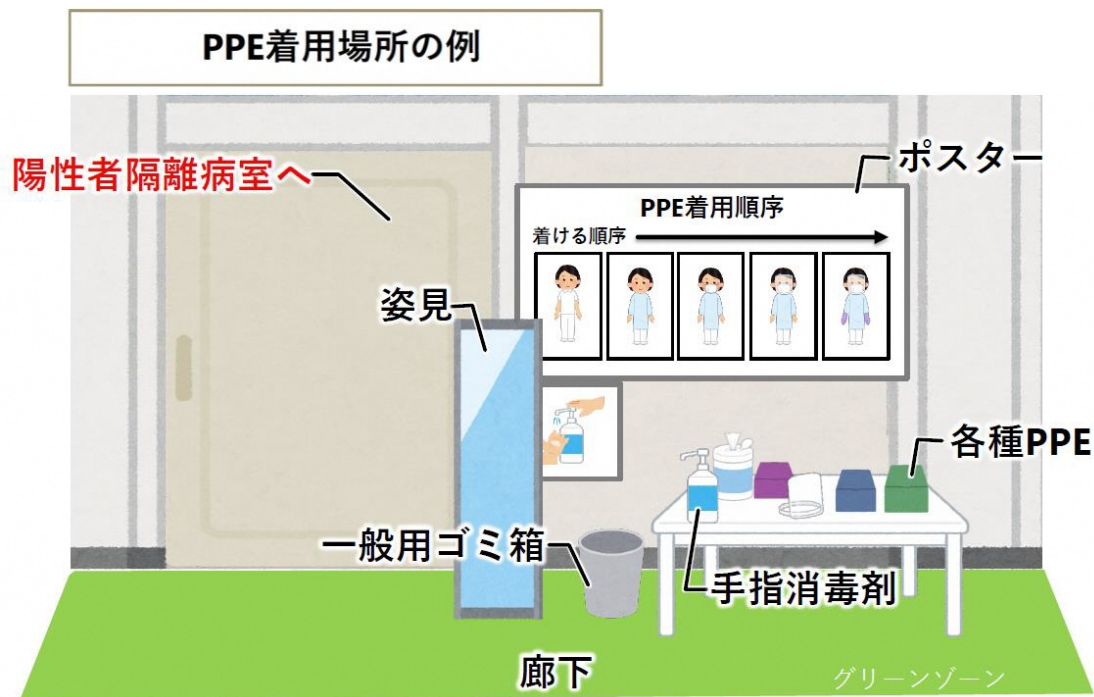
* 出典: 東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野

- 着脱を同じ場所にすると、着用する場所に置いている新しい個人防護具が汚染される恐れがあるため、グリーンゾーンで着て、レッドゾーンで脱ぎましょう。
- 誰がみても分かるように、上の(掲示の例)のような掲示物を貼るのもオススメです。

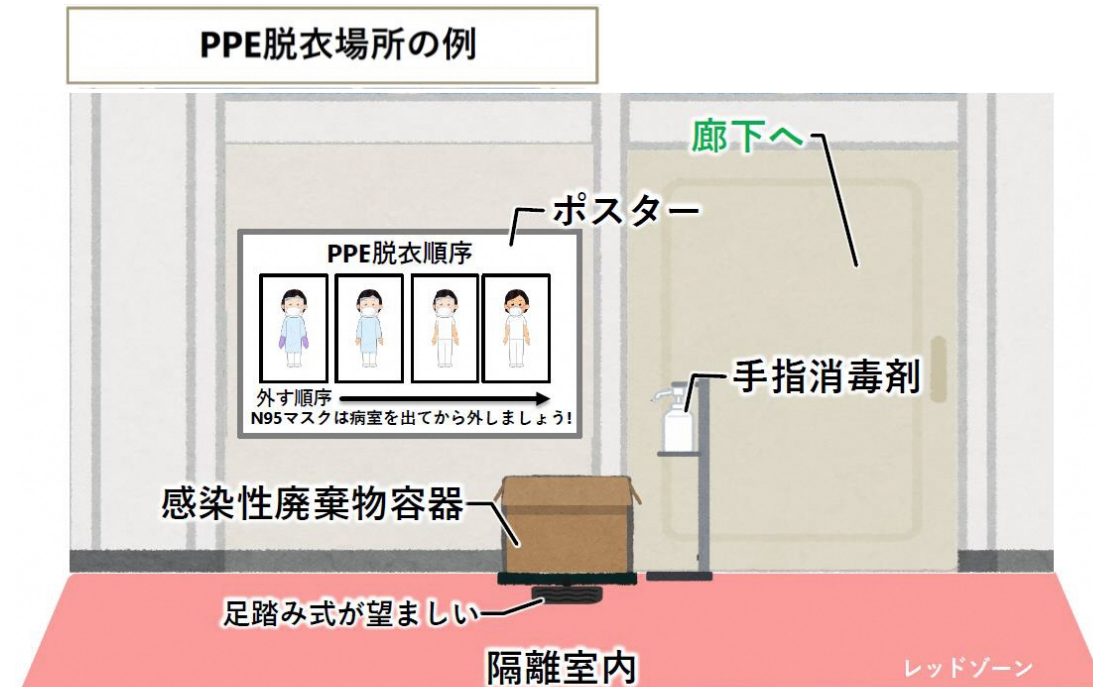
8

個人防護具の着脱は、順番なんて関係ないよね？

➡ 脱ぐときがもっとも危険です。脱衣手順を守りましょう。



*出典:東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野



※フェイスシールドをエタノールクロス等で消毒して再使用する場合は、消毒後にグリーンゾーンで保管する。

実際の事例に基づき研究班において作成

個人防護具は、着るのも脱ぐのも順番があります。
特に、脱ぐ時の順番は大切です。
着脱場には、個人防護具の着脱順を貼ったり、姿見を置くのがオススメです。

消毒も忘れずに！



©2014 大阪府もずやん

個人防護具 (PPE) の着脱

動画でチェック! →



- 必要な個人防護具
- ☐ 長袖ガウン
 - ☐ マスク
 - ☐ キャップ
 - ☐ フェイスシールド等*
 - ☐ 手袋

- CHECK!** 手袋は、着けるときは最後に、脱ぐときは最初に外します
- CHECK!** フェイスシールドやゴーグル等を再利用することがあります
再利用する場合は、新型コロナウイルスに効果のある消毒薬で全体を消毒してから使用しましょう

*フェイスシールド等とは、フェイスシールド、ゴーグル又はアイシールドのいずれかです。

●個人防護具の脱ぎ方

一首と腰のひもが、簡単にちぎれるタイプのプラスチックガウンの場合

CHECK! 腕が露出しないようにガウンの上から手袋を重ねます

CHECK! ガウンの袖に親指の穴を開けて通すと袖のめくり上がりを防ぐことができます
・親指フックタイプのガウンもあります

1. 手袋を脱ぐ

手袋の脱ぎ方

①手首部分の外側をつまみます ②手袋を裏返すように脱いでいきます

③脱いだ手袋は反対側の手に握ります ④手袋表面に触れないよう、手首の内側から指を差し込みます

⑤外した手袋を包み込むように手袋を裏返し脱いでいきます ⑥所定の場所に廃棄します

2. 手指消毒

3. 長袖ガウンを脱ぐ *ガウンの表面に触れないようにする!

①首の部分を持って引きちぎり、肩から脱ぐ ②腕の内側を持ち腕を抜く ③腰ひもを引きちぎる ④内側が表になるようにまとめ廃棄

4. 手指消毒

5. フェイスシールドを外す

①後頭部のゴムの部分を持ち頭から外し廃棄

6. キャップを外す

①内側に手を入れ、後頭部から外し廃棄

7. マスクを外す

①ゴムの部分を持ち頭から外し廃棄

8. 手指消毒



●個人防護具の脱ぎ方

一首と腰のひもが、ちぎれないタイプの不織布ガウンの場合

CHECK! ひもは必ず後ろで結びます

CHECK! 腕が露出しないようにガウンの上から手袋を重ねます

1. 手袋を脱ぐ

左ページ 手袋の脱ぎ方 参照

2. 手指消毒

3. 長袖ガウンを脱ぐ *ガウンの表面に触れないようにする!

①首の後ろのひもをほどく ②そのままひもを持って、肩から脱ぐ ③腕の内側を持ち腕を抜く ④腰ひもをほどく ⑤内側が表になるようにまとめ廃棄

4. 手指消毒

5. フェイスシールドを外す
6. キャップを外す
7. マスクを外す

左ページ参照

8. 手指消毒

CHECK! 5～7では表面にふれないように注意して外します

POINT!

- 個人防護具は、脱衣時にウイルスに触れないよう正しい脱ぎ方と順番を守りましょう。可能ならば二人一組で、お互いに確認しあいながら行いましょう。
- 誤って「汚染している面に手が触れた」と感じた時は、あわてず、その都度手指消毒をします。一つの個人防護具を脱ぐたびに手指消毒をする方法もあります。

濃厚接触者は陰性の人と同じ扱いでいいの？

➡ 検査で陰性であっても、濃厚接触者＝感染疑い者！



陽性者より、濃厚接触者のほうが
注意が必要です！

- 個人防護具を着用せずに濃厚接触者の対応を行った場合、濃厚接触者が発症したときに、他に感染が広がる恐れがあります。
濃厚接触者＝感染疑い者として、個人防護具を着用しましょう。
- 陽性者→陽性者の順に処置をする場合・・・手袋のみ交換（個人防護具の交換は不要）
濃厚接触者→濃厚接触者の順に処置をする場合・・・個人防護具を交換する。

10 サージカルマスクとN95マスクは2重に着けた方がいい？

➡ サージカルマスクとN95マスクを重ねる必要はありません！



マスクの2重使用



基本はサージカルマスクで対応し、エアロゾルが発生しやすい状況 では
N95マスクを着用しましょう。

・激しい咳症状 ・気道吸引 ・誘発採痰 ・心肺蘇生
・嚥下障害のある方の食事介助や口腔ケア など



N95マスクを着用する際は、きちんとフィットしているかを確認するために

ユーザーシールチェックを行いましょう！



①両手でマスクを覆い、息を吸ったり吐いたりします。

②空気の漏れをチェックします。



④チェックを繰り返します。



ワンポイント!!

ノーズワイヤが鋭角になると、頂点に隙間ができてしまうので注意！

③空気が漏れている場合は、ゴムバンドや鼻当てを調整し、密着の良い位置にマスクを合わせます。



N95マスクは繊維の静電気で微粒子を捕集するので、アルコール等で消毒しないでください。

* 出典：スリーエムジャパン株式会社ホームページ「N95マスクの適切な装着のために」

レッドゾーンに持ち込んでいいものは何？

➡ 何も持って入らない＆持ち出さないことが理想的です！

レッドゾーン内で
携帯電話を使用し、
そのままグリーン
ゾーンに持ち帰る



レッドゾーン内で
ガウンの内側を触る



- レッドゾーン内にあるものは汚染されているという認識をもって対応しましょう。
- 筆記用具や食器のトレイ、その他対応に必要なものは、レッドゾーンの中に置いて“その人専用”にしたり、食器は使い捨ての容器を活用するなどがオススメです。
- また、携帯電話をレッドゾーンに持ち込み、電話が鳴って思わずとってしまい、汚染されたままグリーンゾーンに持ち帰ることがよくあるため、なるべくグリーンゾーンに置いておきましょう。



～間違えやすいポイントまとめ～

- 靴の消毒もビニールカーテンも必要ありません。
- 空気清浄機だけに頼らず、換気をして空気の通り道をつくりましょう。
- PPEは適切な場所で正しく着脱しましょう。
- 検査が陰性でも、濃厚接触者であればPPEを着用しましょう。
- レッドゾーン内にあるものは汚染されているという認識をもって対応しましょう。

正しい情報を知り、過剰に怖がらない、差別しないことが大切です。

